

2019 年度学校関係者評価報告書

学校法人お茶の水学園
専門学校お茶の水スクール・オブ・ビジネス
学校関係者評価委員会

学校関係者評価委員会は、自己評価委員会が作成した「2019 年度自己評価報告書」をもとに学校関係者評価を行いました。その結果を以下のとおり報告いたします。

1. 実施日

2020 年 5 月 22 日に予定していましたが緊急事態宣言を受け書面による報告及び評価を実施しました。意見等については次回（11 月 13 日開催）改めて聴取の時間を取ります。

2. 場所

3. 学校関係者評価委員会

角谷 幹夫 有限会社V3 KADOYA 代表取締役社長（業界団体委員）

小林 秀行 小川町北三町会 会長（地域住民委員）

加藤 裕子 本校卒業生（卒業生委員）

4. 実施方法

自己評価委員会が作成した「自己評価報告書」をもとに項目ごとの評価が適切に行われているか評価し、助言・提言を行う。

5. 項目別評価結果

(1). 教育理念・目標

適切…4、ほぼ適切…3、やや適切…2、不適切…1

評価項目	2019	2018
・学校の理念・教育・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4	4
・学校における職業教育の特色は何か	4	4
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	3
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4	3
・各学科の教育目標、育成人材像は、学校等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3	3

【評価結果】 各項目とも適切に評価されている。

【意見等】

(2). 学校運営

適切…4、ほぼ適切…3、やや適切…2、不適切…1

評価項目	2019	2018
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	3	3
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3	3
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	3
・人事、給与に関する規程等は整備されているか	4	2
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	3
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	4
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3	3

【評価結果】 各項目とも適切に評価されている。

【意見等】

(3). 教育活動

適切…4、ほぼ適切…3、やや適切…2、不適切…1

評価項目	2019	2018
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3	3
・教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3	3
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3	3
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	3
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3	3
・関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技、実習等)が体系的に位置づけられているか	3	3
・授業評価の実施・評価体制はあるか	3	3
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3	3
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	4
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	4
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	4
・関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	3	3

・関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3	3
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	4

【評価結果】 各項目とも適切に評価されている。

【意見等】 学校の特色であるコミュニケーション能力向上に向けたカリキュラムに期待する。

(4). 学修成果

適切…4、ほぼ適切…3、やや適切…2、不適切…1

評価項目	2019	2018
・就職率の向上が図られているか	4	3
・資格取得率の向上が図られているか	3	3
・退学率の低減が図られているか	3	2
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	3
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3	3

【評価結果】 各項目とも適切に評価されている。

【意見等】

(5). 学生支援

適切…4、ほぼ適切…3、やや適切…2、不適切…1

評価項目	2019	2018
・進路・就職に対する支援体制は整備されているか	4	4
・学生相談に関する体制は整備されているか	4	4
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	4
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3	3
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	2	2
・学生の生活環境への支援は行われているか	2	2
・保護者と適切に連携しているか	4	4
・卒業生への支援体制はあるか	4	4
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3	3
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	4

【評価結果】 各項目とも適切に評価されている。

【意見等】

(6). 教育環境

適切…4、ほぼ適切…3、やや適切…2、不適切…1

評価項目	2019	2018
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4	4
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3	3
・防災に対する体制は整備されているか	4	4

【評価結果】 各項目とも適切に評価されている。

【意見等】

(7). 学生の受入れ募集

適切…4、ほぼ適切…3、やや適切…2、不適切…1

評価項目	2019	2018
・学生募集活動は、適正に行われているか	4	4
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	4
・学納金は妥当なものとなっているか	4	4

【評価結果】 各項目とも適切に評価されている。

【意見等】 入学者が増加し募集活動の成果が見られる。

(8). 財務

適切…4、ほぼ適切…3、やや適切…2、不適切…1

評価項目	2019	2018
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	4
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	4
・財務について会計監査が適正に行われているか	4	4
・財務情報公開の体制整備はできているか	4	4

【評価結果】 各項目とも適切に評価されている。

【意見等】 特になし

(9). 法令等の遵守

適切…4、ほぼ適切…3、やや適切…2、不適切…1

評価項目	2019	2018
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がされているか	4	4
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	4
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	4
・自己評価結果を公開しているか	4	4

【評価結果】 各項目とも適切に評価されている。

【意見等】 特になし

(10). 社会貢献・地域貢献

適切…4、ほぼ適切…3、やや適切…2、不適切…1

評価項目	2019	2018
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3	3
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	2	2
・地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4	4

【評価結果】 各項目とも適切に評価されている。

【意見等】

(11) 総括

全項目において自己評価は適切に行われていると評価します。

抽出された課題の改善に向けた具体的な対応を行い、教育の質の向上に一層の努力を期待します。

以上